あつま

建建學習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ①地域学校協働本部『あつまるねっと』の登録募集/教育委員会事務局職員の紹介
- ②子どもの主体性を伸ばす放課後を目指して ③オリンピック・パラリンピックのホストタ ウン情報2/「厚真町教育振興基本計画(改
- 定版)」解説①
 ④教科書展示会開催/第 33 回さわやか町民
 登山会/4月定例教育委員会/英会話教室
 開催日/メディアに関する相談窓口開設
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動紹介

地域学校協働本部『あつまるねっと』の登録募集!

地域学校協働本部『あつまるねっと』は、地域と学校がパートナーとなって、厚真町の子どもたちの学びと育ちを応援する仕組みです。「子どもたちのために何かしたい!」「子どもたちの教育活動をとおして活動の幅を広げたい!」という気持ちがあればどなたでも登録できます。

昨年の活動としては、ふるさと教育としてサーフィンの授業サポートや小学校の畑整備、長期休業の学習支援、中学校の環境整備などを行いました。登録を希望する方は社会教育グループまでご連絡ください。 皆さん の登録をお待ちしています。



学校

パートナー

地域学校 協働本部



【お申込み・問い合わせ】 教育委員会社会教育グル・

27-2495

教育委員会事務局職員の紹介

令和 3 年度から教育委員会事務 局に着任した職員を紹介します。

生涯学習課 さく た かず ひこ 参事・指導主事 作 田 和 彦

このたび、厚南中学校より参りました。これからは「教育委員会指導主事」として厚真町のすべての子どもたちのために精一杯努力する所存です。今年度設立された厚真町教育研究所を基に、厚真町ならではの「小中一貫教育」を地域・家庭・学校とともに推進してまいりたいと存じます。よろしくお願いいたします。



プロフィール

・血液型 AB型

> ・趣味 ガーデニング

生涯学習課社会教育 G ます だ とも なが Mottamed - ディーケー 舛 田 仲 永

今年の3月に安平町の学校を退職し、4月から「ふるさと教育推進コーディネーター」として配置されました。ふるさとを愛する心を育み、ふるさとに誇りを持ち、強く生き抜いていくことのできる子どもの育成を目指し、学校と地域を結ぶ橋渡し役として頑張っていきます。



プロフィール

・血液型 A 型

> ・趣味 ペタンク・釣り アウトドア

子どもの主体性を伸ばす放課後を目指して

一厚真町放課後児童クラブの取り組み一

新1年生が加わり、放課後児童クラブでは、子どもたちの元気な声が響いています。厚真町放課後児童クラブは2か所で運営しており、厚真地区95人、上厚真地区73人(令和3年5月21日現在)が登録しています。今年度は「子どもの主体性を伸ばす放課後」をテーマに掲げ、子どもたちが放課後の時間の過ごし方を、自ら考えて選択していくことができる環境づくりを目指して支援員と共に運営を行っていきます。

昨年度との変更点は、新型コロナウイルス感染症や食中毒の発生等のリスク軽減のため、毎日のおやつの提供は行わず、誕生会等の行事に限って感染症対策を徹底したうえで提供することとなりました。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



丸太のベンチでくつろぐ子どもたち



何日もかけて制作している家



真剣な眼差しで電動工具を活用



手作りの竹馬





定期的に開催している支援員研修会

2年前から本格的に始動した「冒険の杜整備事業」は、子どもたちが自ら育つ環境づくりを目的として両地区でそれぞれ特色ある活動を展開していま

厚真地区では、豊かな自然環境を生かし、秘密基地や丸太のベンチを作ったり、西埜馬搬の西埜将世さんの協力を得て、月に2~3回程度、馬で丸太を運び出したりするなど、馬との触れ合いを楽しんでいます。

上厚真地区では、永山尚貴(軽舞在住)さんの協力を得て電動工具などを用いた本格的な木工活動を行ったり、こども園の園庭の畑を借りて、作物の栽培を行ったりと、児童クラブでの活動の幅が広がってきました。また、園庭では、園児と一緒に遊ぶなど、異年齢と活動する機会も増えてきました。

主体性を育むためには、子どもたちに多様な選択肢があることが大切です。これからも、"子どもたちのやってみたい!"をたくさん実現できる場を支援員とともに作っていけるよう、取り組んでいきたいと思います。

【問い合わせ】

社会教育グループ ☎27-2495

がとめからいうとう

生涯学習だより3月号では、オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして、胆振東部3町と「リトアニア共和国」の調印式が行われたことをお知らせいたしました。このたび、ホストタウン調印を記念して青少年センター図書室に「リトアニア共和国」のミニコーナーを設けました。リトアニア共和国の歴史や自然、または、観光名所など様々な情報を紹介しています。

現在でも古い教会やお城等が残っており、中世の雰囲気がそのまま漂っている 国です。日本では『杉原千畝』さんが、 活躍した国としても知られています。

このように、「リトアニア共和国って どんな国?」という疑問にわかりやすい 資料を展示しています。このミニコーナ ーで「リトアニア共和国」について、理 解を深めていただければと思います。



リトアニア共和国 コーナー ができました!!

ホストタウンとは 日本の自治体と、 年東京大会に参

日本の自治体と、2020 年東京大会に参加する 国・地域の住民等が、 スポーツ、文化、経済 などを通じて交流し、 地域の活性化等に活か していく取り組みで す。



(黄) (緑) (赤)

「ヴァナリン」と呼ばれるタリン旧市街

リトアニアの国旗

「厚真町教育振興基本計画(改定版)」解説①

令和3年度~令和7年度の本町教育の方向性や計画を定めた「厚真町教育振興基本計画(改定版)」の 解説を毎号お届けしていきます。

今月は、同計画が目指す 10 の基本方向のうち 「1 子どもの可能性を引き出し、才能や個性を 伸ばす教育の推進」について解説します。

子どもたちの基礎・基本の確実な習得と主体的に学ぶ態度や習慣の確立を徹底し、「課題発見・解決能力」を高めて「確かな学力と自立する力」の育成に努めます。

基本方向1では、「新しい授業づくり・授業改善を通じた確かな学力の育成」「幼・小・中の連携・接続の推進」「キャリア教育の推進」「特別支援教育の充実」「学校ICTの活用による新たな学びの推進」の5つの基本方針を示しています。



※厚真町教育振興基本計画は、 厚真町ホームページ(左記) で閲覧することができます。

教科書展示会開催

教育委員会では、現在使用している教科書見本の展示会を次のとおり開催します。教科書展示会は教科書の適正な採択のため、教科書見本を効率的に利用するために設けられた制度です。

また、教育関係者だけでなく、保護者や一般 の方々にも閲覧していただくことで、教科書や

教科に対する理解を 高めてもらうことも 目的としています。



◆展示期間 6月11日【金】~24日【木】

午前9時~午後5時※土日も開催 ※火・木 午後7時まで

- ◆と こ ろ 厚真町青少年センター
- ◆問 合 せ 教育委員会 学校教育グループ ☎27-2494

4月定例教育委員会

4月28日に開催された定例教育委員会の 会議内容についてお知らせします。

◆報告事項

4月校長会議・教頭会議について/厚真町教育研究所第1回運営委員会について/議会総務文教常任委員会所管事務調査について/パークゴルフ場オープンについて/聖火リレー実行委員会について(5件)

◆議案

厚真町教育委員会事務局組織規則の一部改正について/厚真町心のサポート防災学習推進協議会設置要綱の一部改正について/厚真町教育研究所の設置に関する条例施行規則の一部改正について(3件)

◆その他

第57回北海道市町村教育委員会研修会の 中止について(1件)

★問合せ

教育委員会 学校教育グループ

2 2 7 - 2 4 9 4

第33回さわやか町民登山会

自然に親しみながら体力づくりができる登山にチャレンジしてみませんか?

- ◆主 管 あつま山の会
- ◆共 催 厚真町教育委員会 厚真町体育協会
- ◆と き 6月27日【日】

午前6時00分 総合福祉センター前集合 午後6時00分 帰着予定

- ◆行き先 イワオヌプリ山 1,116m (倶知安町)
- ◆持ち物 ザック、昼食、副食類、雨具及び防寒着、水筒、軍手、ごみ袋、帽子、タオル、着替え、虫よけ等
- ◆服装等 行動に適した服装、靴は登山靴または運 動靴で履きなれたもの。
- ◆定 員 30人(小学生は保護者同伴)
- ◆参加料 記念品及び保険料等(当日の朝徴収) 大 人(中学生以上)1人500円 子ども(小学生) 1人300円
- ◆その他 雨天の場合は中止(当日の朝決定) 新型コロナウイルスの感染拡大の状況 により、中止または延期する場合があり ます。
- ◆申込み 6月22日【火】まで電話等で申込 教育委員会 社会教育グループ☎27-3775(スポーツセンター)

英会話教室開催日のお知らせ

◆開催日時:初心者クラス午後5時30分~6時25分 経験者クラス午後6時30分~7時30分

6月	9日(水)		16日(水)		30日(水)	
7月	7日(水)		14日(水)		21日(水)	
8月	18日(水)		25日(水)			
9月	1日(水)	8	3日(水)	15日(水)		29日(水)

メディアに関する相談窓口開設

教育委員会では、インターネットやゲーム等の 使用に関する相談窓口を開設しました。

日時:月~金曜日(年末年始及び祝祭日を除く)

午前9時~午後5時

内容:メディアに関する悩みやペアレンタルコン

トロール設定方法など

場所:厚真町教育委員会(社会教育 G)

電話:27-2495

図書室だより

青少年センター図書室 [E 2 7 - 2 4 9 5 (平日) [E 2 7 - 2 3 2 1 (土日)



6月は環境月間です

SDG s (エスディジーズ) ってなんだろう®

SDGsとは、「持続可能な開発目標」の略称です。SDGsは 2015 年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟 193 か国が 2016 年から 2030 年の 15 年間で達成するために掲げた目標です。

国連で採択された目標なので、私たちには遠い話のように思えますが、内容を見ていくと、「私すでに取り組んでいるのでは?」と思える目標も含まれているのです。

6月の環境月間に合わせて、SDGs関連の展示を行いますので、 ぜひお立ち寄りください。 環境月間展示企画

「SDGsについて考えてみよう」

展示期間:6月1日(火)~15日(火)

展示場所:青少年センター図書室

閲覧室入口付近

5月の新刊 ≪一般書≫

「農林水産省職員直伝 食材のトリセツ」

「食べられる庭図鑑 良原リエ/著」

「日本のアンモナイト 大八木和久/著」

「よけいなひと言を好かれるセリフに変える言いかえ図鑑

大野萌子/著」

おすすめの 1 冊 ≪児童書≫

「雪虫 石黒誠/文・写真」

季節の変わり目を伝えてくれるおなじみの雪虫ですが、この写真絵本では飛んでいる姿になるまでの雪虫の 1 年間を紹介しています。独特な生態なので、少し難しい内容ではありますが、読み終えると雪虫に対する印象ががらりと変わる 1 冊です。(雪虫:トドノネオオワタムシのこと)



感染拡大防止にご協力ください

- 体調が悪い時、または家族の中に体調が悪い方がいる時は、外出を控える。
- 図書室へ来るときは、マスクを着用して、入口で検温、消毒、緊急連絡先の記入をする。
- 図書室内では常にマスクをして会話を控え、短時間の利用にとどめる。

6月の休館日

6月の休館はありません **

- ■青少年センター図書室開館時間 午前9時から午後5時(月・水・金・土・日) 午前9時から午後7時(火・木)
- ■厚南会館図書室 午前9時から午後5時(月~日) ※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は 休館となります。

6月の「おはなしのびっこ」は 24日(木)10時30分から11時まで 場所は 青少年センター図書室絵本コーナー です。

☆放課後子ども教室☆

北海道の春は、桜が咲くのと同時にコブシやレンギョウ、ツツジなども花が開き、一気に視界が明るくなります。色とりどりのチューリップに彩られた花壇も、見ているだけでほんわかとした気分にさせてくれます。田んぼにも水が入り、いよいよ田植えの季節となりました。生き生きとした緑が溢れる季節はもう目の前です。

放課後子ども教室では、新1年生の活動への参加が始まりました。ドキドキしている様子が目に見えてわかるほど、緊張感いつぱいの1年生。初々しさがとても可愛らしいです。子ども教室に参加するときのルールなどを確認し、最初はおにごっこやリレーなど、簡単なルールでコミュニケーションを取れるゲームを行いました。最初こそ不安そうな顔をしていた子どもたちでしたが、遊び始めると2年生や3年生と一緒に元気いつぱい駆けまわり、笑顔も見られるようになりました。一方、先輩である2・3年生は、1年生のお世話をしてあげたい気持ちがある反面、まだまだ甘えたい年ごろでもあります。また、高学年の活動日では、思春期の入り口に立つ子どもたち特有の心の揺れ動きが感じられる日々です。これまでにも、自分の心の中に起こる葛藤と向き合いながら、子どもたちが成長していく姿を見てきました。そして、これからも人と人との多様な関りを通して、子どもたちの心が少しずつ育まれていくことでしょう。子どもたちに関わるスタッフとしては、時に忍耐が必要な場面もありますが、適宜、声をかけながら見守っていきたいと思います。

今年度の子ども教室も、読み聞かせサークル「わたぼうし」の皆さんや、あゆみ会の皆さんにサポートをいただいています。今後も様々な分野で活躍される地域の皆さんからご協力を得て、活動を進めていきたいと考えています。また、この春から新しいスタッフを迎えました。子どもたちともすぐに打ち解け、活動にもなじんでくれています。子ども同士の関りだけではなく、スタッフや地域の方々など、たくさんの人との出会いは、子どもたちにとって自ら考える力やコミュニケーション力を養うチャンスです。こうした機会を大切にしながら、今後のプログラムづくりを工夫していこうと思います。

